

前回（第 7 回）会議 主な意見と対応の考え方について

（開催後いただいた「ご意見票」等による意見を含む）

第 6 回会議で出された意見	対応の考え方
再編整備計画に関すること（学校名、校章、校歌、標準服等）について	
標準服等の取扱いに関する意向調査（アンケート）の結果、票数がばらけた場合はどうするのか。	本日の資料で、今後の取扱いについてご説明します。
標準服等の取扱いについて、SDGs も大事だがジェンダーフリーの観点も重視して、今回の統合をきっかけに新しいものにしてはどうか。	
実際に標準服が採用される中、私服で通学することを希望する家庭があれば、学校として難しい対応を迫られる場合があるのではないか。	
<p>実際に木川小学校でどの程度の標準服が集まっているのか。3 校すべての希望家庭に十分行き渡る量が確保できているのか。</p> <p>【会議後にいただいたご意見】</p>	木川小学校では PTA が主体となって、例年 2 月に実施される 3 学期の土曜授業の際に、標準服のリサイクルを開催しています。現在は様々なサイズを合わせて 10 着程度のストックがあるとのこと。
その他の事項について	
統合後、閉校した学校施設は防災拠点ではなくなるのか。	西中島小学校及び木川南小学校は、現在災害時避難所に指定されており、統合後においても防災拠点機能は必要であることから、現時点では両校とも統合後に既存建物等を活用するのか、もしくは更地にして新たな建物を建てるのかなど未定ですが、いずれの場合であっても、両校の校地活用は災害時避難所などの防災拠点機能を確保することを前提にして検討します。

<p>「校名・校章・校歌」が木川小学校から引き継がれると決まっている中で、さらに標準服まで木川小学校に揃えるとなると、残りの 2 校の子どもや保護者にとっては“統合”というより“吸収”に近い印象になる。「一つの学校に他の学校が吸収される」形であるならば、そもそもこれほど多くの人数を集めて会議を重ねる必要があったのか。</p> <p>【会議後にいただいたご意見】</p>	<p>本市においては、条例・規則・指針等の規定により、区担当教育次長（区長）は、統合の対象となる学校の保護者や地域住民で構成される学校適正配置検討会議において、「学校再編整備計画に関することのほか、学校名案、校章、校歌、標準服、その他必要な事項」について意見を聴取することとされています。</p> <p>また、学校適正配置検討会議の中で委員の皆様からいただいた様々なご意見は、統合後の学校運営に役立てていきたいと考えています。</p>
---	---